

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
つ く し

2月4日(火)5時間目

国語科 どうやってみをまもるのかな (③/⑤)

本時のねらい

書かれている言葉を使って、ヤマアラシになったつもりで話することができる。

本時のみどころ

- ♡なまえ・からだ・とい・みのまもりかた・てきがきたら の5つの文を正しく読み取ることが一番のねらいです。
- ♡ヤマアラシとドラえもんの役割を決め、ドラえもんの質問にヤマアラシが答えていきます。
- ♡まだまだ字を読むことに課題のある1年生が多いグループです。説明文の理解には少々高いハードルなので、3学期始めからずっと音読だけはやってきています。

展開

段階	学習活動	指導・支援 (○) 評価 (☆)
導入 3分	1. ヤマアラシの段落の音読をする。 書かれている言葉を 使ってお話しよう。	○指で文字を追いながら読ませる。 字が読めない児童には正しく文字を追っているか確認するようにする。
展開 1	2 学習のすすめ方を知る。 ① ペアで役割を決めて質問をしたり答えたりする。 ② ワークシートに記入をする。 ③ みんなの前でやる。	○最初に4つの質問をみんなで読んで、どんな質問をするのか確認する。 ○挿絵で確かめていく。 ○どの順番で質問をしたら良いか、発表させながら気付くことができると良い。 ○言葉で答えると同時に動作化もできると良い。
展開 2	3 書かれていることを確かめる。 ① 挿絵 ② 動画	☆本文のキーワードを使って、書かれている言葉で答えている。(発言・発表) ○児童はここで初めてとげを立てているヤマアラシの挿絵を見ることになる。 ○読み取ってきたことと相違がないかどうか確認する。
まとめ	4 本時のめあてを振り返る。 5 次回の学習についての見通しをもつ。	

裏面に単元の指導計画と評価計画があります♪

単元の指導計画と評価計画（全8時間）

時	学習内容	指導上の留意点	【評価規準】評価方法
1	- 学習課題をつかむ。 - 文の大まかな構成を知る。	エリマキトカゲの例を提示して、どのような活動をしていくのか伝える。	【主】これまでの経験から知っていることを自分の言葉で伝えようとしている。（発言の様子）
2	ヤマアラシ① 名前・体・問い・身の守り方・敵が来たらどうするか の5つの文を区別する。	- 既習から「問い」の文について確認する。 - それぞれ、キーワードを大人と一緒に見つけて線で囲ませる。	【知】語のまとまりを意識したり、文字を読むことに気を付けたしたりして音読している。（音読や発表の様子） 【思】観点ごとに書かれている事柄の順序や、内容の大体を捉えている。（キーワードを探したり、シールを貼って区別したりする活動の様子）
3	ヤマアラシ② - ヤマアラシになったつもりで、質問に答える。 - 挿絵と動画で身の守り方を確かめる。	5色のシールで目印を付けさせる。 - ペアで質問をする側とヤマアラシになって答える側で役割をさせる。 - 文中の言葉を使って答えるようにさせる。	
4	アルマジロ① 名前・体・問い・身の守り方・敵が来たらどうするか の5つの文を区別する。	- それぞれのキーワードを確認し、線で囲ませる。 5つの文に目印のシールを貼る。	
5	アルマジロ② - アルマジロになったつもりで、質問に答える。 - 挿絵と動画で身の守り方を確かめる。	- ペアで質問をする側とアルマジロになって答える側で役割をさせる。 - 文中の言葉を使って答えるようにさせる。	
6	スカンク① 名前・体・問い・身の守り方・敵が来たらどうするか の5つの文を区別する。	- それぞれのキーワードを確認し、線で囲ませる。 5つの文に目印のシールを貼る。 - スカンクのみ、「敵が逃げないと」の表現があることに注目させる。	
7	スカンク② - スカンクになったつもりで、質問に答える。 - 挿絵と動画で身の守り方を確かめる。		
8	学習のまとめをする。 気になる動物を一つ選んで、感想を共有させる。	気にいった動物、感心した動物、おもしろいやり方だと思った動物など、いろいろな観点から選ばせる。	【主】進んで事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉え、学習してきたことを生かして分かったことを伝えようとしている。（観察）

本時